

# 第22回 全国街路事業コンクール

# 特別賞

## 札幌市建設局土木部

## 都市計画道路3・4・179 北郷通整備事業

都市名	札幌市	事業主体	札幌市
事業概要	<p>北郷通は、国道12号から札幌新道までの区間約2,020mの都市計画道路であり、本事業はそのうち鉄道との立体交差（北郷通こ線橋）を含む延長1,070mの整備事業である。</p> <p>本事業は、緊急対策踏切である「北郷通り踏切」による慢性的な交通渋滞を解消するため、また近接するJR白石駅周辺地区整備事業との円滑な道路ネットワークを形成するための整備である。</p> <p>こ線橋は、耐震性・車両走行性に優れた「鋼・PC箱桁混合橋」であり、剛構造に国内初となる支圧接合方式を採用したこと、また、景観に配慮したデザインとしたことが特徴である。橋脚形状をV字にすることで桁下空間の視界に配慮し、地上部とこ線橋を結ぶ階段に曲線斜路付階段を設置している。</p> <p>○事業延長：L=1,070m ○幅員：20m~29.5m（2車線） ○立体交差部：L=720m、W=14.5m、橋長L=282m</p> <p>○総事業費：約113億円 ○事業期間：平成11年度~平成20年度</p>		
表彰理由	<p>本路線の整備により踏切の解消が図られ、周辺の道路混雑の緩和に寄与し、路線バスの定時性が確保された点などが高く評価された。また、道路利用者からも高い満足度が得られていることも評価された。</p>		

